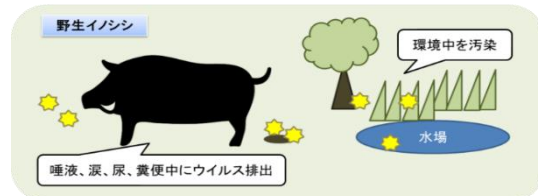


狩猟される皆様へ

- ・イノシシで**豚熱ウイルスへの感染**が確認されると、**感染確認区域（周囲10km）**における**イノシシ肉の利用が制限されます**。
- ・県内のイノシシで**豚熱ウイルスをまん延させない**ため、皆さん一人一人の、**洗浄・消毒の対応が重要**となります！！

ウイルスがいる場所

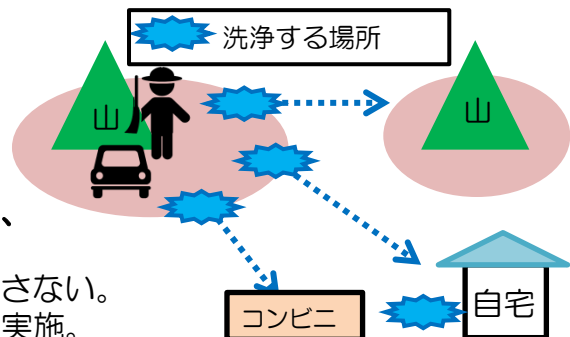
- ・豚熱感染イノシシが確認された地域は特に注意が必要です。
- ・感染したイノシシは糞便中などにウイルスを排出し、環境中（土壌、植物など）を汚染します。
- ・環境中にウイルスがいる山に入ると、豚熱ウイルスを拡散させるおそれがあります。



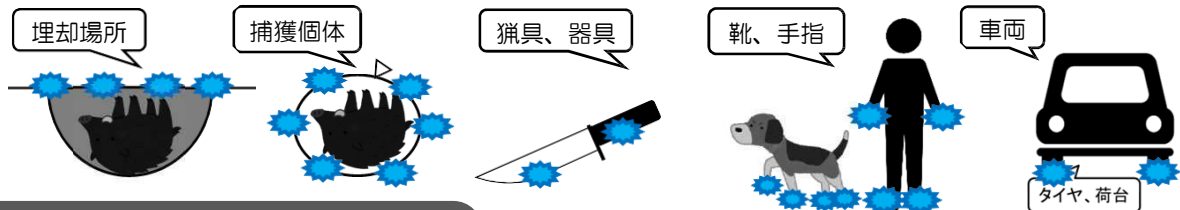
感染を広げないために必要な行動

いつ、何をすればいいの？

- 狩猟した後、大きく移動する際に「**洗浄**」、「**消毒**」を実施。
（具体的には、別の山へ移動するとき、山を降りるとき、移動途中でコンビニなどに立ち寄るときなど。）
- 自家消費用の解体時には、使い捨てゴム手袋、衛生的な着衣（レインコート、防護服等）を使用。
※レインコートは使い捨て又は洗浄・消毒
- 解体後の内臓等は、**放置せず二重に袋につつみ持ち帰り、衛生的に確実に廃棄**。
- 豚熱陽性確認区域から、自家消費用を除き肉等を持ち出さない。
- 自宅に帰ってから、特に念入りに「**洗浄**」、「**消毒**」を実施。
次の猟場にウイルスを持ち込まない。



消毒を行う場所



洗浄・消毒の方法

- 靴の裏、タイヤ周り
→ ブラシなどで汚れを落とす、水で洗い流す。
- 器具（ナイフなど）
→ ブラシや紙タオルなどで汚れを落とす、水で洗い流す。
- 消毒は、洗浄後にお願いします。
→ 逆性石鹼やアルコールなどの消毒薬をスプレーやジョウロ、噴霧器でかけてください。



お問い合わせ先

豚熱・アフリカ豚熱関係
宮崎県農政水産部家畜防疫対策課
TEL:0985-26-7139

狩猟関係
宮崎県環境森林部自然環境課
TEL:0985-26-7291